



SOROPTIMIST®

Investing in Dreams

50

周年記念



ソプラノ
佐田山 千恵



テノール
山本 耕平



バリトン
大山 大輔

国際ソロプチミスト米子

チャリティディナーショー

~華麗なる極上の音の調べを~

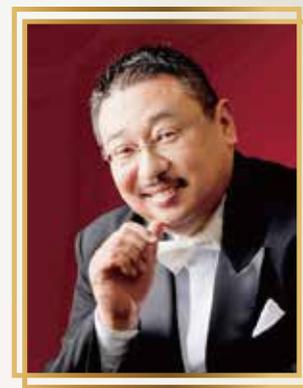
2024年5月26日(日) 開場/17:30

ディナー開始/18:00 コンサート開始/19:00 終演/20:40頃

[会場] ANAクラウンプラザホテル米子 2階 飛鳥の間

※未就学児のご入場はお断りいたします

チケット代金 18,000円(ディナー・ドリンク飲み放題)



ピアノ
河原 忠之

Program

- 乾杯の歌(オペラ「椿姫」より) ●私のお父さん(オペラ「ジャンニ・スキッキ」)より
- ユーレイズミーアップ ●見上げてごらん夜の星を
- オペラ座の怪人 他

国際ソロプチミスト米子 チャリティーディナーショー ご挨拶

春たけなわの頃となり、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

国際ソロプチミスト米子は、本年度、認証50周年を迎えております。このように長い歴史を積み重ねられましたのも偏に地域の皆さまから頂きましたご理解、ご支援の賜物と会員一同、心より感謝申し上げます。

つきましては、50周年を記念いたしまして、日本のみならず世界でもご活躍の地元にゆかりのある佐田山千恵様、山本耕平様、大山大輔様、そして日本でも屈指の声楽伴奏者の河原忠之様にご出演頂き、「国際ソロプチミスト米子50周年記念チャリティーディナーショー」を開催させて頂く運びとなりました。

爽やかな初夏の夕べ、素晴らしい音楽のひと時と美味しいお食事をお楽しみいただけましたら幸いです。何卒、お誘いあわせの上、ご来場いただきますようお願い申し上げます。

国際ソロプチミスト米子 会長 野津寛美

Profile

佐田山 千恵 〈ソプラノ〉

鳥取県米子市出身。イタリア・ミラノへ留学しミラノ市立音楽学院における声楽と歌唱表現のコースを最高位で修了、ディプロマを取得。

その後、イギリス・ロンドンに渡り更なる研鑽を積む。

これまで海外での演奏歴が多数あり、イギリス・ウィンザー城でのチャールズ国王主催パーティーにて歌い讃辞を受けたほか、オランダでの音楽祭等にソリストとして出演。

世界三大教育音楽祭とされる“PMF 2010”にて、ファビオルイーザ指揮「ラ・ボエーム」のミミ役に抜擢されオペラデビュー、2023年には藤原歌劇団オペラ「トスカ」タイトルロールで本公演デビューする。

その他「蝶々夫人」及び「椿姫」タイトルロール、「カルメン」ミカエラ、「こころ」ロザリンド、「フィガロの結婚」伯爵夫人、「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・アンナ、「コジ・ファン・トゥッテ」フィオルディリジ役等にいずれも主要キャストで出演し、高い評価を得ている。

東京フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団との共演や、韓国国営放送KBSIに出演、出身地の鳥取県にて定期的にコンサートを企画開催する等、国内外で幅広く活動している。

「琴線に触れる声」と称され、華麗な舞台姿とテクニックで聴衆を魅了し、その揺るぎない実力は音楽誌やメディアにて絶賛されている。

とっとりふるさと大使に就任。藤原歌劇団団員、日本オペラ協会会員。

今年9月1日(日)に軽井沢の軽井沢大賀ホールでのコンサートを企画、出演を予定している。

山本 耕平 〈テノール〉

鳥取県出身。東京学芸大学クラリネット専修を経て東京藝術大学音楽学部声楽科首席卒業。同大学大学院首席修了。第39回イタリア声楽コンクール第1位、第45回日伊声楽コンクール第1位及び歌曲賞を得て渡伊。ミラノ・ヴェルディ音楽院ビエニオコース修了。第10回エネルギー音楽賞、第25回五島記念文化賞・オペラ新人賞、2015年度文化庁新進芸術家海外研修制度採択等を受けイタリア研修を重ねる。キングレコードよりCD「Mi manchi」「君なんかもう」をリリース。オペラでは「ドン・カルロ」「リゴレット」「椿姫」「ラ・ボエーム」「カブレーティとモンテッキ」「後宮からの逃走」「天国と地獄」「金閣寺」「ルル」「午後の曳船」「ヤマトタケル」「アニー・姫」等幅広い演目に主演。東急ジルベスターコンサート、NHKニューイヤーオペラコンサート、NHK-FMリサイタル・ノヴァ、BSテレ東「おんがく交差点」「辰巳琢郎の葡萄酒浪漫」フジテレビ「My Routine～太陽と星空の時間～」等メディアにも出演。東京二期会会員。米子ふるさと大使、とっとりふるさと大使。令和4年度鳥取文化奨励賞(第1回)受賞

河原 忠之 〈ピアノ〉

日本を代表する錚々たる歌手たちから共演者として抜群の信頼を得る、日本の“歌”を支える声楽伴奏のスペシャリスト。アルド・プロッティ氏の伴奏ピアニストを務めた経験から紡ぎだされる幅広い音色と、マリア・カルポーネ女史のもとなどイタリアで培った繊細な音楽表現には定評がある。2019年NHKニューイヤーオペラコンサートに出演した「太門」男声オペラ歌手4人とのユニット、IL DEVUのピアノ・メンバー。

指揮者としてもプッチーニ「ラ・ボエーム」「ジャンニ・スキッキ」、ドニゼッティ「愛の妙薬」、モーツァルト「コジ・ファン・トゥッテ」「魔笛」、ヴェルディ「シモン・ボッカネグラ」「リゴレット」、ベルゴレージ「オリンピアアデ」、グルック「オルフェオとエウリディーチェ」が三菱UFJ信託音楽賞奨励賞、モーツァルト「フィガロの結婚」が大阪文化祭賞優秀賞、モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」が佐川吉男音楽賞を受賞したいずみホール・オペラなど、緻密な指揮で心に残る上演を牽引、企画プロデューサーとしても水戸芸術館「水戸 de Opera」、びわ湖ホール「ピノ」シリーズなどを手掛けている。

国立音楽大学卒業、同大学院修了。同大及び大学院教授、日本ヴェルディ協会理事、日伊声楽コンクール審査員。新国立劇場オペラ研修所でも音楽主任講師として長年後進の指導にあたってきた。

日本コロムビアよりIL DEVUのCD好評発売中！

大山大輔 〈バリトン〉

東京藝術大学首席卒業。同大学院修士課程オペラ科修了。学部卒業時に松田シ賞、アカンサス音楽賞、同声会新人賞を受賞。

兵庫県立芸術文化センター主催・佐渡オペラ《メリー・ウィドウ》ダニロ役にて鮮烈なデビューを飾って以降、多くのオペラで活躍。

特に「井上道義×野田秀樹」による《フィガロの結婚》フィガロや、手塚治虫原作・宮川彬良作曲 歌劇《ブラック・ジャック》タイトルロール、異彩を放つシアターピース、バーンスタイン《ミサ》でのセレブラント等、独自性の強い作品での主役として圧倒的な存在感を示す。コンサートソリストとしての出演はもちろんの事、役者として演劇作品にも多数出演。

劇団四季ミュージカル《オペラ座の怪人》では第10代目のファントムを務めるなどジャンルを越えた幅広い活躍を見せる。その多彩な経験と独自の表現力から、台本執筆、MC・ナレーション、歌唱・演技指導にも定評があり、

2023年9月にハノイ・オペラハウスにて世界初演を迎えた日越国交50周年を記念した新作オペラ《アニー・姫》では戯曲上演台本執筆と演出を務め大成功を収めた。アニー・姫の物語が、オペラを主軸として様々な媒体でも語り継がれるべく活動を続けている。

《演劇の学校》講師。洗足学園音楽大学ミュージカルコース・声楽コース講師。

駐車場スペースに限りがございますので、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。尚、お車でお越しの際はホテル駐車場が満車の場合、ホテル隣接の商業スペースの駐車場に駐車することは固くお断りします。最寄の有料駐車場に駐車をお願いします。